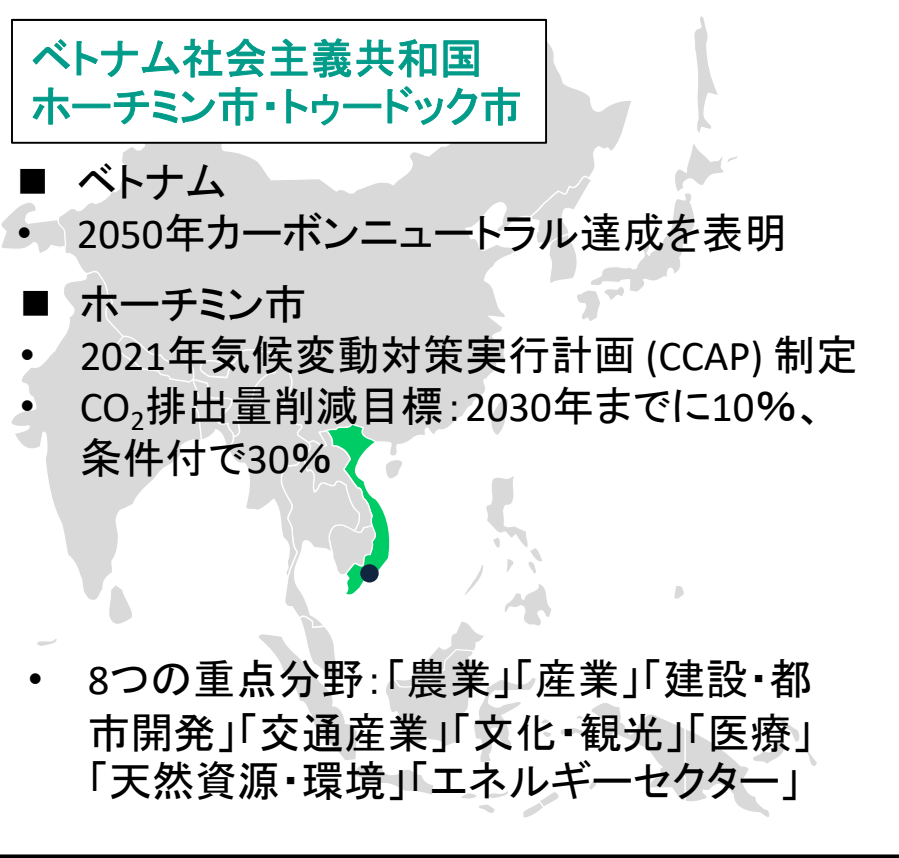


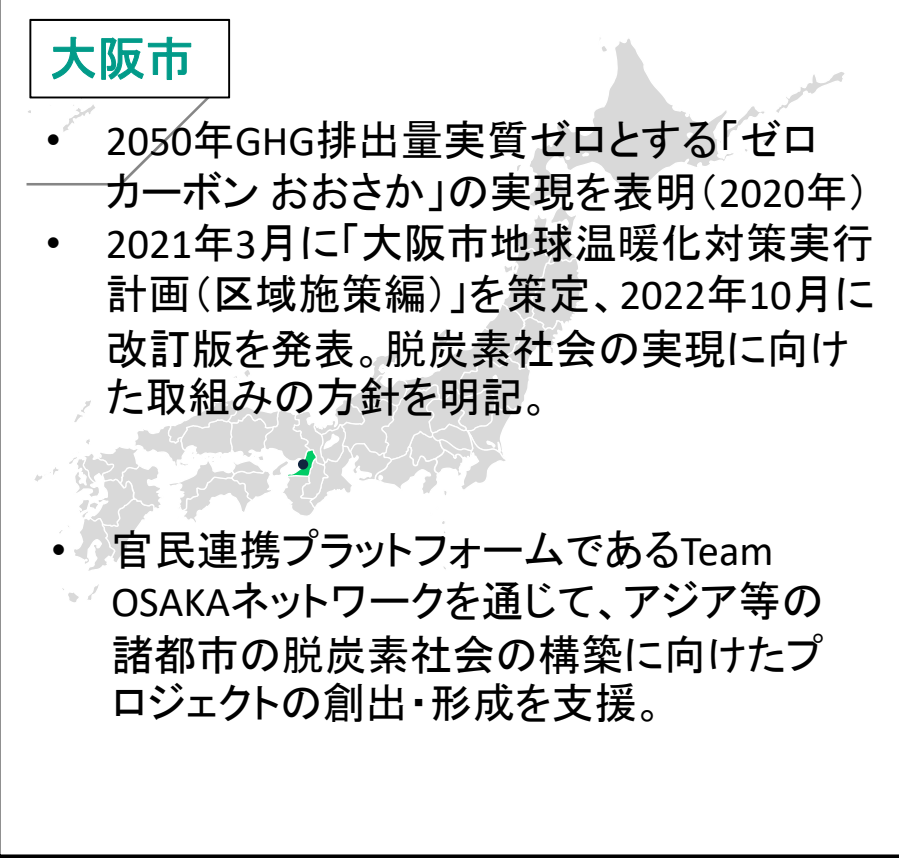
# 大阪市-ベトナム・ホーチミン市及びトゥードック市に関する 都市間連携

大阪市とホーチミン市は、2011年から環境分野における都市間連携を継続している。2013年にホーチミン市が低炭素都市形成に向けた実行計画を策定したことを受け、着実な都市形成が実現するよう、大阪市とホーチミン市は包括的な協力のための覚書を締結し、2021年3月に5年間の延長に合意したところである。**両都市の政策対話と企業による案件形成活動を通じて当都市間連携由来のJCM設備補助事業がこれまで7件採択されており、ホーチミン市及びトゥードック市（2021年1月にホーチミン市内に設立された新都市）の脱炭素化と周辺地域への水平展開に貢献している。**

## ベトナム社会主義共和国 ホーチミン市・トゥードック市

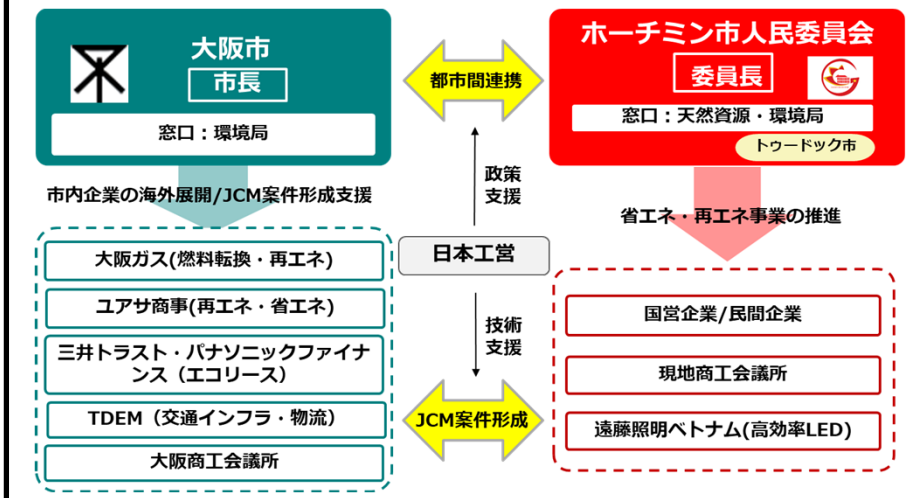
- ベトナム
    - 2050年カーボンニュートラル達成を表明
  - ホーチミン市
    - 2021年気候変動対策実行計画 (CCAP) 制定
    - CO<sub>2</sub>排出量削減目標:2030年までに10%、条件付で30%
  - 8つの重点分野:「農業」「産業」「建設・都市開発」「交通産業」「文化・観光」「医療」「天然資源・環境」「エネルギーセクター」
- 

## 大阪市

- 2050年GHG排出量実質ゼロとする「ゼロカーボン おおさか」の実現を表明(2020年)
  - 2021年3月に「大阪市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」を策定、2022年10月に改訂版を発表。脱炭素社会の実現に向けた取組みの方針を明記。
  - 官民連携プラットフォームであるTeam OSAKAネットワークを通じて、アジア等の諸都市の脱炭素社会の構築に向けたプロジェクトの創出・形成を支援。
- 

# 大阪市-ベトナム・ホーチミン市及びトゥードック市に関する都市間連携

## 【体制図】



## 【事業活動・成果】

- 活動：
  - ・ オンライン政策対話 1回
  - ・ 現地ワークショップ 1回
  - ・ 都市間連携に関する現地協議 3回
  - ・ 環境省報告会議 3回
  - ・ 現地傭人を活用した情報収集調査（環境政策、フロン回収等の現制度の把握）
  - ・ ホーチミン市の気候変動政策の情報収集/分析
  - ・ 新設都市トゥードック市の開発計画の分析
- 成果：
  - ・ **ベトナム初のJCMエコリース事業 1件採択**  
「アルミホイール製造工場への0.4MW屋根置き太陽光発電システムの導入」（令和4年度）
  - ・ 気候変動対策実行計画（CCAP）に基づく支援オプションの抽出
  - ・ 現地ワークショップを通じたビジネスマッチング
  - ・ 次年度JCM候補案件の発掘（1件予定）

## 【写真】



大阪市とホーチミン市の  
オンライン政策対話



脱炭素技術紹介のための  
現地ワークショップ